

**『選択と集中』による
事業見直しと経費の削減**

《見直し事務事業数》

○ 161事業(うち、29年度新規に見直しを行った事業数 114事業)

1 管理的経費の節約

[削減額 約4億円]

内部管理経費や庁舎の維持管理経費等の節約に努めています。

[見直し事業数 30事業]

(主な事業)

(単位:百万円)

経費名等	説明	削減額	うち、一般財源
1 県庁舎等管理運営費	本庁舎等の維持管理経費の見直しによる減	▲ 6	▲ 6
2 地方庁舎管理費	地方合同庁舎の維持管理経費の見直しによる減	▲ 9	▲ 9
3 通知催告等経費	県税催告書等の発送経費の見直しによる減	▲ 2	▲ 2
4 コンピュータ運用管理費	機器構成の見直し等による事務経費の減	▲ 6	▲ 6
5 財務会計システム管理費	システム維持管理にかかる事務経費の減	▲ 4	▲ 4
6 銃砲等管理システム管理費	システムの自主開発による減	▲ 3	▲ 3
7 各種協議会等負担金	各種協議会に対する負担金の廃止、休止等	▲ 4	▲ 2

2 事務事業の見直し

[削減額 約47億円]

各部局の主体的判断に基づく事務事業の見直しに取り組んでいます。

(1) 主な取組

[廃止・休止事業数 82事業]

[見直し事業数 49事業]

(主な事業)

(単位:百万円)

経費名等	説明	削減額	うち、一般財源
1 社会貢献活動促進事業費 ≪社会貢献活動や県民協働の推進に要する経費≫	企業の協働参加促進事業の見直し等による減	▲ 2	▲ 2
2 県政広報費 ≪とちぎ県民だよりの発行等に要する経費≫	とちぎ県民だよりの誌面の見直し等による減	▲ 6	▲ 6
3 地球温暖化対策費 ≪地球温暖化対策の推進に要する経費≫	新たな国民運動の展開を踏まえた、とちぎ「COOL CHOICE」推進事業への移行による減	▲ 10	▲ 4
4 再生可能エネルギー導入促進事業費 (一般住宅用太陽光発電システム資金貸付事業費) ≪一般住宅用太陽光発電システム設置のための貸付に要する経費≫	一定の成果が認められたことによる新規貸付分の廃止	▲ 200	0
5 PCB廃棄物処理対策費 (PCB廃棄物掘り起こし調査費) ≪県内事業者に対するPCB使用製品の保有等調査に要する経費≫	PCB廃棄物の期限内の確実な処理に向けた掘り起こし調査業務の終了による減	▲ 9	▲ 9
6 病院群輪番制病院運営費補助金 ≪病院群輪番制病院の運営費に対する助成≫	助成事業の見直しによる減	▲ 3	▲ 3

(主な事業)

(単位:百万円)

経費名等	説明	削減額	うち、一般財源
7 健康長寿とちぎづくり県民運動推進事業費 ≪「健康長寿とちぎづくり県民運動」の推進に要する経費≫	健康度「見える化」事業における調査の完了等による減	▲ 21	▲ 9
8 新型インフルエンザ対策推進事業費 ≪新型インフルエンザ対策等に要する経費≫	抗インフルエンザ薬の計画的な再備蓄等による減	▲ 18	▲ 18
9 とちぎ未来クラブ事業費 ≪県民総ぐるみで結婚・子育てを支援するとちぎ未来クラブに対する負担金≫	結婚支援事業のとちぎ結婚支援センターへの一元化による減	▲ 6	▲ 6
10 情緒障害児短期治療施設処遇力向上事業費 ≪情緒障害児短期治療施設(児童心理治療施設)の職員の処遇力向上に要する経費≫	事業の終期の到来による廃止	▲ 5	▲ 5
11 要支援児童放課後応援事業費 ≪児童虐待の世代間連鎖防止のための取組に要する経費≫	事業の検証結果を踏まえた、子どもの貧困対策に資する「子どもの居場所づくりサポート事業費」への移行による減	▲ 23	▲ 12
12 外国人対応販売促進事業費 ≪商工団体が実施する外国人旅行者の対応に関するモデル事業に対する助成等≫	サービス産業生産性向上支援事業費への一元化による減	▲ 6	▲ 3
13 とちぎファンクラブ事業費 ≪SNS等での地域の魅力発信による栃木ファンづくりの推進に要する経費≫	ファン交流会の実施等の見直しによる減	▲ 1	▲ 1
14 風評被害対策国内誘客事業費 ≪風評被害等の影響を受けている県内観光地への誘客促進及び県産品の消費拡大に要する経費≫	効果的な誘客促進を図るための事業の一元化による減	▲ 12	0

(主な事業)

(単位:百万円)

経費名等	説明	削減額	うち、一般財源
15 地域6次産業化創出モデル支援事業費 《6次産業化商品の付加価値を高める取組への支援に要する経費》	事業の終期の到来による廃止	▲ 4	▲ 2
16 県産農産物の安全・安心PR事業費 《風評被害払拭のための県産農産物の安全・安心のPRに要する経費》	一定の成果が認められたことによる事業の廃止	▲ 36	0
17 障害者就労チャレンジ事業費 《特別支援学校における障害者の雇用に要する経費》	一定の成果が認められたことによる事業の廃止	▲ 8	▲ 8

(2) その他行政経費の見直し

各種事業について、県民ニーズの把握に努めながら継続的な見直しを行っています。

ゼロ予算事業の積極的な導入を図っています。《29年度新規ゼロ予算事業 23件 継続219件 計242件》

(主な事業)

(1) FCV環境学習会開催事業

水素エネルギーの普及啓発を図るため、中学校等において、FCV(燃料電池自動車)に関する環境学習会を開催

(2) 自立的省CO₂化普及啓発事業

県内の省CO₂設備導入に係る優れた取組を県ホームページ等で紹介

(3) 認知症ケアパス普及事業

認知症ケアパスの活用・普及を図るため、市町職員等を対象とした研修を開催

(4) とちぎサービス産業応援プロジェクト事業

空き店舗を活用した創業支援を図るため、出店希望者に対して商店街等での現地説明会等を実施

(5) SNSを活用した女性農業者の活躍情報発信事業

農業への理解促進を図るとともに新たな女性農業者の確保育成につなげるため、活躍する女性農業者の姿を広く情報発信

(6) サービス付き高齢者向け住宅の普及啓発事業

県内で登録されているサービス付き高齢者向け住宅の情報が掲載されたパンフレットをWEB上に公開